

□議員名：衛藤弘光

1 市内の未利用の再生エネルギーについて

論点	水道局の配水池の配水管に小水力発電機の設置。寝太郎堰に水車型発電機の設置に、山口東京理科大との連携協定で取り組めないか。
回答	国等の動向などを見ながら、長期的な視野を持って取り組みたい。また、山口東京理科大には連携協議会の中で話したい。

論点	私は、以前に山梨県の都留市の水車型発電機 22KW で市役所の電気に使用されていること。視察のこと話したが、今、3台が市内の用水路で活躍している。もう少し、踏み込んだ取り組みは、できないか。
回答	情報によると、上下水道施設の再生エネルギーを導入に補助の制度が検討されている。国等の情報を収集しながら、前向きに取り組みたい。

2 災害避難場所について

論点	内閣府は南海トラフの巨大地震が発生すると、本市では震度 5 強、津波 4 m と報告されたが、避難場所に海拔表示すべきでないか。
回答	今年度、避難場所や公的施設を中心に海拔表示を設置する。

論点	広域の避難場所が小野田側に 3カ所あるが、山陽側にはないのはなぜか。
回答	広域の避難場所は、避難が長期化した場合、仮設住宅やテント等を設置する広さが要る。山陽地区にない理由は現在不明だが、比較的広い場所が点在しているのではと考える。現在、地域防災計画について見直しをしている。広域避難場所も検討したい。

論点	避難場所を表示する掲示板が 60 cm 角で小さく色も目立たない。わかりやすい表示板にできないか。
回答	今の表示板は平成 12 年に旧小野田市において 27カ所、200 万円 で設置した。老朽化が進んでおり取り替えたい。

3 白井市政について

論点	市長の政治理念である「市民のために、市民とともに」市政を運営されてきたが、一期、二期目のどのように評価されているか。
回答	今、いろいろな思いや難しい問題の渦中にあり、評価するのは時期的に、適切でない。

論点	3期目の続投は考えておられるか。
回答	自分としては、弁護士の仕事ができるのも、この四、五年と思っている。弁護士として、ふるさとへの最後の御奉公での強い気持ちである。今、この人なら、お任せできる方、一番重要な点は公平さである。年末まで後任の方について当たっていきたい。はっきりしたことは、年が明けてから、市民の皆さんに、説明したい。